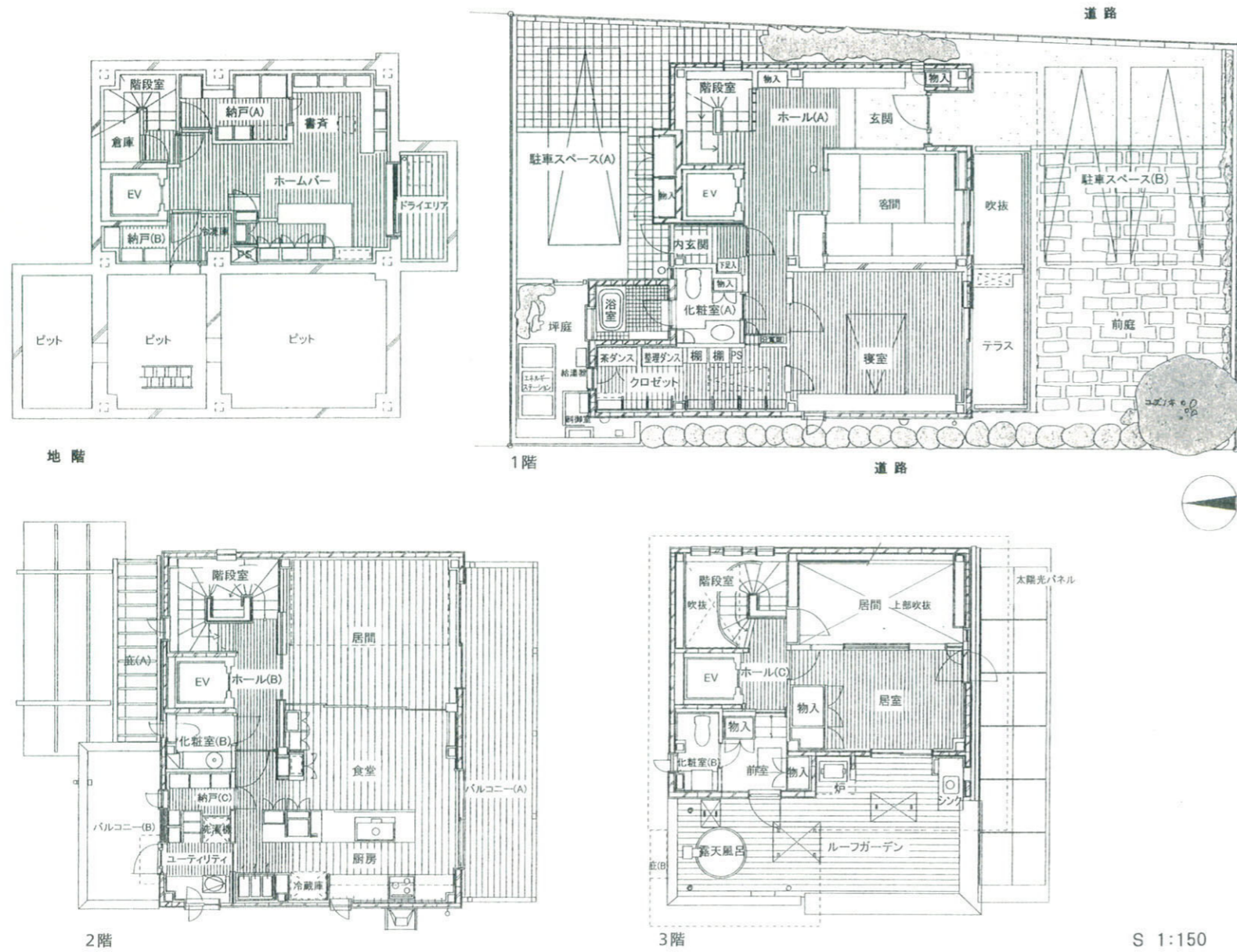


作品番号036-1



前庭、来客用駐車場

外観 御影割り石の前庭は、常時開放で街のポケットパーク、来客のための駐車スペースでもある



太陽光発電パネルは、南面する2階主室とバルコニーに深い日陰をもたらす庇も兼ねている

房総半島の中ほど、外房の海に近く、駅まで数分の住宅地に建つ住宅である。会社役員としての勤めからのリタイアを間近に、夫婦二人で過ごすゆったりとした時間を念頭に計画は進められた。敷地はなだらかな丘陵地帯の高いところに位置し、辺りには森の緑も見られる恵まれた環境である。

普段の生活は夫婦二人にもかかわらず、かなりの頻度での来客者や友人達と一緒に過ごすための空間は、これから人生後半を迎えようとする家族のための住宅では極めて重要なことである。そこで重きを置いたのが給湯、暖房や冷房などの住宅設備のより効果的で、しかも維持費を如何に低く抑えるかということであった。それは住宅用太陽光発電装置の採用と深夜電力の割引料金システムを組み合わせさせた省エネ型の電気エネルギー利用計画、蓄熱式電気温水器による床暖房、給湯システムである。これは給湯のほか、一年中いつでも楽しめる大型の木製露天風呂への給湯循環システム、玄関土間や浴室もカバーする低温床暖房などの熱源をもコントロールしている。勿論、各部屋の風通しを良くするための工夫と屋根、外壁、窓建具等の断熱性能を高めておくことを合わせてのことである。太陽光発電パネルは、夏の真っ盛り、二階バルコニー、主室に深い日陰をもたらす大きな庇も兼ねている。

建築主ご夫妻はここでの生活をはじめて以来、年間を通じて露天風呂は毎日のように利用され、週末には屋上デッキでの炭火バーベキューでお子さんやお孫さんたちとの時間を楽しみ、訪れる親しい方達とも一緒に縦横にここの空間を楽しんでおられる。



- ・用途 : 専用住宅
- ・敷地面積 : 191.63 m²
- ・建築面積 : 81.63 m²
- ・延床面積 : 213.78 m²
- ・構造 : 鉄骨造 地下1階、3階建て

3階屋上では、いつでも入れる露天風呂や炭火炉も置かれ、屋外での時間を楽める